

衆議院環境委員会ニュース

平成 30. 4. 17 第 196 回国会第 5 号

4 月 17 日（火）、第 5 回の委員会が開かれました。

1 環境の基本施策に関する件

- ・福島県における放射性物質汚染対策等に関する実情調査のため、同県において視察を行った委員を代表して、松島委員長から報告を聴取しました。
- ・中川環境大臣、武部環境大臣政務官、更田原子力規制委員会委員長及び政府参考人並びに参考人に対し質疑を行いました。

（参考人）東京電力ホールディングス株式会社代表執行役副社長

文挾誠一君

独立行政法人国民生活センター理事

宗林さおり君

（質疑者及び主な質疑内容）

中村裕之君（自民）

- ・サマータイムの導入は、徹底した省エネルギーの推進のために、我が国が第一に取り組むべき政策であると考えているが、OECD 各国における導入状況及び我が国での検討の経過について、環境省に伺いたい。
- ・働き方改革による長時間労働への懸念の払拭等、過去サマータイムを導入することで考えられたデメリットへの対応状況を踏まえ、再度導入を検討すべきと考えるが、中川環境大臣の所見を伺いたい。
- ・中国が廃プラスチックの輸入を禁止したことを受け、廃プラの海外への輸出を見直し国内の処理能力を高めるべきと考えるが、武部環境大臣政務官の見解を伺いたい。

生方幸夫君（立憲）

- ・去る 11 日に視察を行った特定復興再生拠点区域に関し、その整備に加え、同区域への移住や住民の帰還を促進するために必要な対策についての中川環境大臣の考えを伺いたい。
- ・東京電力福島第一原子力発電所（以下「福島第一原発」という。）における多核種除去設備（ALPS）による処理後の汚染水の取扱いについて、東京電力としていつ頃までに方針を示すのか、文挾副社長に伺いたい。
- ・九州電力玄海原子力発電所 3 号機での蒸気漏れ事案を踏まえ、すべての原発を停止して点検を実施すべきと考えるが、更田原子力規制委員会委員長の見解を伺いたい。

下条みつ君（希望）

- ・現在把握している酸性雨、酸性雪による被害・影響に

ついて、環境省に伺いたい。

- ・光化学オキシダントの環境基準達成状況について、環境省に伺いたい。
- ・PM2.5 の原因物質の一つとされている VOC の排出規制を強化する必要があると考えるが、中川環境大臣の見解を伺いたい。

鰐淵洋子君（公明）

- ・福島県の復興に向けた取組について、中川環境大臣の決意を伺いたい。
- ・犬や猫等へマイクロチップを装着させるメリットについて、環境省に伺いたい。
- ・琵琶湖に生育するオオバナミズキンバイ等の特定外来生物について、重大な課題として取組を進める必要があると考えるが、環境省の見解を伺いたい。

福田昭夫君（無会）

- ・放射性物質汚染対処特措法において、東京電力による指定廃棄物の最終処分が定められなかったことが、長期管理施設の設置について福島県以外の関係県の理解が得られていない根本的原因であると考えているが、中川環境大臣の見解を伺いたい。
- ・30 年以内に福島県外で最終処分することとされている同県内にある 10 万 Bq/kg 超の特定廃棄物は、東京電力が引き取るべきと考えるが、中川環境大臣の見解を伺いたい。

田村貴昭君（共産）

- ・吉野復興大臣の秘書官が、環境省の中間貯蔵関連工事を巡り、地元業者の活用状況を調査させたとされる報

道について、その事実の経緯を、環境省に伺いたい。

- ・水俣病被害者救済特措法に基づき申請した者のうち、熊本県・鹿児島県・新潟県の3県合計で1万人近くが救済されなかった現状について、中川環境大臣の見解を伺いたい。

- ・多数の人が水俣病の認定を求め、訴訟も多数提起されている現状を踏まえ、新たな救済措置を講じるべきではないかとの意見について、中川環境大臣の見解を伺いたい。

2 気候変動適応法案（内閣提出第27号）

- ・中川環境大臣から提案理由の説明を聴取しました。
- ・参考人から意見を聴取することに協議決定しました。